

保育士：綾瀬<sup>さ ゆ り</sup>小百合（21）

新人保育士。明るいのが取り柄。

児童たちに好かれている。彼氏と同棲中。

キャリアウーマン：小平美樹（27）

四歳の娘を育てながらも都内の証券会社の経理部で働くママ。

娘の名前は心愛<sup>ここあ</sup>。ココアちゃんママと呼ばれる。

娘：心愛<sup>ここあ</sup>（4）

小百合<sup>さ ゆ り</sup>（タイトル読み上げ）

憑依 AV・保育士とママ編

（ここまで）

（保育園・夜）

小百合<sup>さ ゆ り</sup>と心愛<sup>ここあ</sup>。小平美樹<sup>ここあ</sup>が心愛<sup>ここあ</sup>を迎えに来るのを待つ）

心愛<sup>ここあ</sup> 先生、見てみて～

小百合<sup>さ ゆ り</sup> わあ～心愛<sup>ここあ</sup>ちゃん上手に描けたね。

ここあ  
心愛

これがパパで～こっちがママ～

さゆり  
小百合

こっちがワンチャン？

ここあ  
心愛

そ！ シロっていうの！

さゆり  
小百合

シロ。可愛い名前だねえ！

(SE：時計の音)

さゆり  
小百合

ああ、十八時……

ここあ  
心愛ちゃん。

いつもよりママ、遅いねえ。

心配だねえ。

ここあ  
心愛

ここあ  
心愛もつと遊んでたい。

さゆり  
小百合

大丈夫？ お腹空かない？

ここあ  
心愛

(絵を描きながら) 空かなあい。

(そこに美樹、慌てて入ってくる)

美樹

すいません、遅くなりました！

ごめんね<sup>ここあ</sup>心愛。

ここあ  
心愛

あ、ママっ！

さゆり  
小百合

ああ、<sup>ここあ</sup>心愛ちゃんママ、お疲れ様です。

美樹

ホントすいません……  
お迎え時間過ぎちゃって。  
ウチが最後ですよ。  
<sup>さゆり</sup>小百合先生。ごめんなさい。

さゆり  
小百合

いえいえそんな……  
<sup>ここあ</sup>心愛ちゃんママがお忙しいの、承知してますから。  
事前にご連絡も頂いてましたし。

美樹

（申し訳なさそうに）  
恐縮です。  
本当は旦那や<sup>きほ</sup>義母にお迎え頼むべきなんですが。  
夫婦ともども今日は仕事が忙しく、  
義母も同窓会だかなんだかで不在でして。

ここあ  
心愛

ママあ、見てみてえ上手に描けたあ！

美樹

（焦り）ああ上手に描けたねえ。ほら<sup>ここあ</sup>心愛帰るよ。

さゆり  
小百合

あ、そうだ。  
お渡ししようと思ってたんですよ。  
よかった、気づいて。

ここあ  
心愛ちゃんが描いた、絵があるんですよ。  
この前の母の日にみんなで描いたんです。  
ちょっと、待っててくださいね。  
事務室にあるので今持ってきます。

美樹 え、あ、ああ、ありがとうございます。

ここあ  
心愛 ママ、カバン取ってえ！

さ ゆ り  
(小百合、小走りで出ていく)

さ ゆ り  
小百合 ええっと、ここあ心愛ちゃんの絵は……  
あった、これこれ。  
しまったな～。  
他の子のママさんたちには渡しそびれちゃったな。  
明日はちゃんと渡さないと。  
よいしょっと。  
それじゃあこれを……

(意識が段々と薄くなっていく)

ん？  
あ……れ？  
何だろ……

体に力が入らな……

あぐッ！

（苦しい）

あ、ああ……うぐうう。

嫌、助け……誰か、助、け……

あ、うう……（意識を失う）

（SE：ドタン）

（以下、<sup>さ ゆ り</sup>小百合の体はスケベな男に乗っ取られる）

美樹      あれ？ 今の何の音？  
            （遠くへ向かって）先生～、<sup>さ ゆ り</sup>小百合先生～？  
大丈夫ですか？  
さゆ……  
            （びっくり）キャッ！

<sup>さ ゆ り</sup>小百合      （怪しく笑う）ふ、ふふ、ふふふ……

美樹      （少し怯え）せ、先生？ どう、したんですか？

<sup>さ ゆ り</sup>小百合      ふ、ふふ……  
            あ～ら何でもございませんのよ。  
            タンスの角に小指をぶつけちゃっただけですの。

く、くく……

そ～んなことより……

ごほん、

心愛ちゃんママ、

（ニヤニヤ）奥の部屋でお話し、よろしいでしょうか？

娘さんのことで、すこ～しだけ、お聞きしたいことが。

美樹 え、うちの心愛<sup>ここあ</sup>が何か！？

さ ゆ り  
小百合 （ニヤニヤ）そうですねえ～  
いっこく  
一刻を争う重要なことです。  
今のうちにお伝えしないと、  
心愛ちゃんの発育に大変悪影響かと。  
どうか、こちらに。

美樹 （不安）は、はい……

さ ゆ り  
小百合 あ、心愛<sup>ここあ</sup>ちゃん。  
先生とママは奥で話しがあるから、  
ここでいい子にしてるのよ。

ここあ  
心愛 （嬉しそうに）は～い！

さ ゆ り  
小百合 ふふ、どうぞこちらへ。

（SE：二人の足音）

(SE : 扉閉まる)

◇ ◇ ◇

さ ゆ り  
小百合

(興奮して) はあ、はあ……

(クンニしながら▶)

あむッ♡

んちゅ、ちゅる、ちゅるるるる。

じゅるる、じゅるるるう♡

んんっ、ばあ♡

とても子持ちの女とは思えねえよお。

ママさんおまんこ美味ひい。

んちゅうう、ちゅるるるるるう、んちゅうう♡

美樹

(クンニされ▶)

ん……んんっ、

やめ、やめて……そんな、何で……

んッ、んふう♡

さ ゆ り  
小百合

(クンニしながら▶)

んちゅうう♡

いいんだぜえ、抵抗しても。

んちゅ、はむ、あむ♡

け・ど、分かってんよなあ？

(吸い付き) んんん～まッ♡

隣の部屋にいるてめえのガキ……

へへ、

俺がその気になりゃあ、あいつにイ・タ・ズ・ラ……  
してやることだって出来んだからな。

俺にそんな真似……

んちゅ、はむ、んちゅう♡

（ニヤリ）させんなよ？

あむ、はむ、ん～、まんこ、美味♡

はあ、ふう……

（◀一旦、クンニ・ここまで）

ま、お子ちゃまを虐めるなんて……

そんな趣味、もちろん、俺には無えけどさあ。

不本意ながら、

お前さんの態度によっちゃあ俺だって、  
やることやんなきゃいけないわけよ。

この女、

綾瀬<sup>さゆり</sup>小百合のようにさ。

（脅すように▶）

おめえが中出してこさえたクソガキ。

あの、まだ乳臭えガキンちよの体に、憑依して



とても口にはできねえようなイ・タ・ズ・ラ♡  
幼い体に一生モンの『傷』刻んでやることだって、  
出来んだからな？　なあ？

（◀ここまで）

（子供っぽく）「ママあ、見てみて、オナニー」  
（笑）なあんつつて、

街中で娘の体、見せ物にしてやってもいいんだぜ？

（空笑い）は、はは……  
んま、メンス（＝月経の意）も来てねえようなガキに憑  
依しても、  
面白くもなんともねえから、やらねえけどよお。

ママの目の前で、  
娘の体を文字通り奪ってやるってのも、  
へへ、  
オナニー以上に気持ちがいいもんよ。

あは、あは、あはは。  
ほれ、分かったら黙ってクンニされてろ。  
娘のことが大事ならな。

あ～む、  
（クンニ▶）んちゅうう♡

んちゅう♡ ん、ぱあ♡ (◀ここまで)

へへ、<sup>けいさんぶ</sup>経産婦おまんこ、ごちそうさん♡

美樹 (怒りを必死に抑えて)  
<sup>ここあ</sup>心愛には……娘には手を……出さないで。  
もしあの子に何かしたら、私、絶対許さないんだから。

<sup>さゆり</sup>小百合 (笑) おほお、怖ッ。  
『母は強し』とはよく言ったもんだ。

んま、安心しな。  
お前さんが従順である限り、約束してやるよ。  
心愛ちゃんには手を出さないってな。  
男の約束だ。

ん？  
へへ、ま、今の俺にはチンコが無えから。  
男の約束……とはいかねえか。

ふふ、  
それは置いといてだ。

ほら、見てみろよ。  
カメラ。しっかりこっちを向いてんだろ？

俺の目的はこれ。  
撮影なんだ。  
だから、正直な話、それ以外のことは、  
ど〜でもいいのよ。

撮ってたよ。  
(ニヤリ) ぜ〜んぶな。

てめえの丸出しまんこも……  
ついこの前まで心愛<sup>ここあ</sup>ちゃんがしゃぶってたであろう、  
この、でけえ乳もな。

美樹 あんた……一体、何なのよ……

さゆり  
小百合 はあ？  
今更なんだよ。散々説明してやったろ？

憑依……  
特殊な能力で俺は、  
この女、小百合<sup>さゆり</sup>先生の体に乗っ取ってるってわけ。

んで、その体でお前さんのおまんこ舐め回した。  
(ニヤ) それ以上でも以下でも無えよ。  
はい、説明おしまい♡

美樹 なんで……どうしてこんなこと。

私と娘は関係ないでしょ。

勝手にやってよ。

帰して。

ねえ、お願い。

お金ならあげるから……

<sup>うち</sup>  
家に帰してよお……

<sup>さ ゆ り</sup>  
小百合

何だよ。(笑) 冷てえじゃねえか。

関係ねえときやがった。

ん～

けど、実のところ、そうじゃ無え。

(ニヤニヤ) 関係、大有りなんだなあ、これが。

お前が言いたいのはこうだろ？

「<sup>さ ゆ り</sup>小百合先生の体は好きに使ってくれていいから。

私たち親子だけは見逃してくださ～い」

と。

ふふ……あっはっは。

けどよお、どっちかといえばそれを言いたいのはこの女。

<sup>さ ゆ り</sup>  
小百合先生の方だと思っぜ？

なんせ、俺は元々、

お前を……

正確に言やあ、てめえの体を狙って、  
ここまでつけてきたんだからな。

美樹           （動揺）へ、わ、私を……？

さゆり  
小百合       （ニヤリ）ふ、そ〜ゆ〜こと♡

俺は仕事熱心だからさあ。  
日夜、俺の作品に出演してくれる女を街中で物色してる  
わけよ。

そしたら、日頃の行いが吉と出た。  
エッロい体つきした、OL が目の前を通るじゃねえか。

ひひ、それがお前さんだったわけだ。  
いやあ随分とシコい女が歩いてやがると思ったよ。

それがよお、後を追ってみると、驚いたねえ。  
保育園に入っていく。  
まさか人妻……しかも子持ちとは思わなかったぜ。

あはあ♡  
いいねえ、いいねえ。  
ガキの頃は人妻の良さなんてのはちっとも分からなかつたがヨオ。

若けりゃ若え方が、  
処女なら処女の方がいい……  
なあんて、  
俺も昔はそんな風に考えてた頃もあったが。

んふう、俺も歳かねえ……  
最近はその良さが分かってきたよ。

お前さんみたいな美人。  
むしろ人妻属性を持ってた方が、エロい。

良さが分かってきたよ。  
人妻の。

おめでとう！

お前さんは見事、俺様のお眼鏡にかない、  
憑依 AV に出演する権利を獲得したのでした！

と……そういうわけだよ。

お前が俺の目の前をエッロい体で歩いた結果、  
この女、小百合先生の体は、  
俺の肉体の代替品として使われてるってわけだ。

(本人のフリ・怒り▶)

ここあ  
心愛ちゃんママ……

あなたの、あなたのせいで私は……

この人に体に乗っ取られたんです。

許せない……

人妻のテクニックで私のおまんこ絶頂させるまで、  
絶対に許しませんからね。

ほら、ほらほら。

さっき私がしてあげたように、今度はあなたが……

私のおまんこ、

しっかりと舐めてください。

あなたが無責任にも産んだ、

やかま  
喧しいガキンちょのせいで、

私はいつもストレスが溜まって仕方ないんです。

責任とってください。

私のおまんこ。

ほら、舐めろよ、おらッ！

（◀本人のフリ・ここまで）

美樹 （怒りを抑えて）ふう……ふうう……

（再びクンニ）はあ、はあ……あむ……

んちゅ、ちゅるるる、ちゅるるる、

んちゅ、あむはむ……

んちゅ、ちゅる、あむはむ、んちゅう、ちゅうう……

さ ゆ り  
小百合

(クンニされ)

おおお♡

あッ……うう♡

いいねえ♡

んッ、ああ、そこそこ～♡

う、くうう♡

つら  
面のいい女におまんこ舐めさせるってのが、

あふう♡

堪らなく興奮するんだよなあ♡

あ、おうう♡

犬……おら、てめえはもうメス犬なんだよ。

犬は犬らしく、

あはあ♡

ペロペロ、ペロペロ……

おまんこ舐め回せ、おら、駄犬。

美樹

(ケツを叩かれ)

んぐう！

さ ゆ り  
小百合

無駄にいいケツしてんじゃ無えかメス犬。

そらッ！（叩く）

美樹

(ケツを叩かれ)

んんんッ！



や、やめッ！

さ ゆ り  
小百合

はは、お前の尻、すげえいい音が鳴るなあ。  
ハリがあって叩きがいのある、俺好みのケツだよ。

そらッ！（叩く）

そらああ！（叩く）

おっと、舐めるのはやめんなよお。

（ニヤニヤ）やめたら、ぶっ殺すぞ〜♡

美樹

（怒りを抑えながら舐める）

はあ、はあ……

んちゅう、ちゅう、うちゅう、んちゅう……

（急に顔に放尿される）

（びっくり）んッ！ んっ、んんん〜！

ぶはッ……

（吐き出す）けほ、けほ、ぺっ……

な、何すんのよ！

さ ゆ り  
小百合

（笑）あ〜ら、ごめんなさい。

急におしっこしたくなっちゃったのお♡

ママさん♡

娘さんのお世話でお漏らしの処理は慣れてるでしょ？

うふふ、私のおしっこもお、

きち〜んと処理してくださいねえ♡

美樹

ふ、ふざけ……

（蹴り飛ばされ）

うぐッ……んなッ！

<sup>さ ゆ り</sup>  
小百合

（蹴り飛ばして）っと……

次は……よっしょ……

（ニヤニヤ）お前さんの番だぞ。

これ見えるか？

着せ替え人形♡

女の子ってのはこういうのがだ〜い好きだよなあ？

きっと、お前んとこのバカ娘も、だろ？

小さい子の手にも握りやすいサイズ感。

ほ〜ら見てみろよ。

このサイズ感……

実に、ちょうどいい大きさ……だろ？

（ニヤ〜）お前のまんこにブチ込むのになあ！

そ〜ら……

（無理やり挿入）よいしょッ！

美樹      な、そ、そんなの入らッ……  
            (無理やり挿入)  
            なッ！　ぐ、うぐうう！  
            や、やめ……やめ、ろおお……  
            うぐうう……

            (苦しい・痛い) んッ、んッ、んッ、んがあ！  
            あ、あ、おッ、うおおおッ。  
            が、があ、ぐ、ぐううッ！  
            ん、ん、んくうう、ふうう、ふうう……

さ ゆ り  
小百合      へへ、ガキ一匹ひり出したおまんこで何言っただよ。  
            こっから心<sup>ここあ</sup>愛ちゃんが出てきたんだろ？  
            赤ん坊の頭が通ったんだ。

            人形の一つや二つ余裕で入るもんだぜ。

            (楽しそうに) そら、そらそらッ！  
            お人形の頭が……それッ、出たり～入ったり～♡  
            あは、あははッ。

            俺もよお、たくさんの女どもに憑依してきたからよお。  
            それこそまんこには何でもぶち込んできたぜ。

            オモチャに野菜に子供の腕……

(ニヤ～) あ～、  
そういやあ、一度、生娘に憑依した時は、  
馬のチンポコをハメたこともあったなあ。  
いやああれは痛かった。  
身を引き裂かれるような痛みだったぜ。

んま、俺の体じゃねえから、  
後先考えずに無茶できるんだけどなあ。

俺にとっちゃ、女の体なんて替えの効く商品。  
良いように言って……芸術品。

何でもかんでもぶち込みたいものをぶちこんできた。  
壊れりゃ憑依を解除すれば済むだけの話。

へへ、  
その俺がいうんだから間違いねえ。  
まんこに異物をぶち込んだ数では。  
生まれながらの女も俺にはそう勝てねえだろうよ。

こんくらいの大きさなら、  
まんこつつうのは余裕で咥え込むんだよ。  
俺の経験がそう言ってる。

そら、どうだあ？  
おまんこ使ったお人形遊びは？

楽しいか？

なあ、楽しめよ。

リアルの俺のポコチンは、  
これよりずっとずっと、太いんだからなッ！

そらそらそらッ！

美樹           （必死に耐える）  
んふうう、んふううう、ひいい、ふうう……  
ん、んん〜、んん〜、んふううう〜  
んッ、んくううう……

ふううう……ふううう……

さ ゆ り  
小百合       はは、んだよ、それ。  
ラマーズ法ってやつか？  
出産じゃ無えんだぞ♡

ま、でも……

はあ……

（つまらなそうに）もういいや。飽きたよ。  
さては、お前、ワンナイトで終わっちゃうタイプの、  
つまらねえ女だな？

美樹           （引き抜かれ）んあッ！

(荒い息) はあ……はあ……

(怒り) なら、もういいでしょ……

解放、して……

さ ゆ り  
小百合

ああ、そうだな。

このまま撮影続けてもいい画は撮れ<sup>え</sup>なそうだ。

これも仕事なんでな。

俺はヌケる作品をつくんなきゃいけねえんだよ。

お前は女優失格だ。

交代。チェンジ。

そらッ……

(SE : 指パッチン)

美樹

(苦しい) んぐッ！

あ、ううう、あ……

な、何、これ……

う、うううう……

さ ゆ り  
小百合

(ニヤ)

中身だけ交換して再収録といこうぜ。

身体はまだまだ利用できる。

ほら、お前の肉体、

経験豊富な俺が有効に使ってやるからなあ。

いっぱし  
一端の人妻 AV 女優に……

俺がしてやるからな。

さっさと体、明け渡せ。

そらッ！

美樹           （苦しい）

嫌……ああ、嫌ああ。

あ、ああ、あうう……

こ、心愛<sup>ここあ</sup>……に、逃げ、て……

くッ……

あ、あうううッ！

（以下、美樹の中身がすけべな男に）

う……ふうう……

（ニヤニヤ）ふ、ふふふ……

乗り換え・完了♡

保育園の先生から、若奥様に大変身♡

（本人のフリ・わざとらしく▶）

皆さん、ど～ですう？

私の体。

エッチですか？

普段は夫にしか見せない私の裸。

今だけは大公開。

私のエッチな姿をオカズに。

生涯独身のダメチンコたちは必死にシコシコ、

勃起おちんちんを擦ってくださいね♡

(◀ここまで)

……つと。

あ〜♡

おまんこズポズポされてた、この体。

すっかり発情スイッチはいちゃってるうう♡

あはあ〜ん♡

こんなに子宮がムラムラ伝えてくるのに、

この女、まったく、素直じゃねえなあ。

俺に身を委ねてくれりゃあ、

自慢のテクで「あんあん」

ヨガらせてやったものを……

子供が出来ると、夫婦のパコパコが減るって話だ。

こんだけ体が疼くってことは……

へへ、

きっとこいつも欲求不満だったんじゃないか？

となれば、この女。



上の口ではイヤイヤ言っても、  
その実は心の中では俺のこと求めてたのかも知れねえ。

どんなお堅い女でも、  
下の口は正直だ。

クリがビンビン。  
愛液ドバドバ。

（指挿入）んッ、ふうう……  
指、入れていみっと……  
はあ……とても赤子一匹、世に放った豚とは思えねえ。  
締めり♡  
俺の指をきゅつと締め付けてくる。  
これも若さか♡

とても五歳の娘がいるようには見えねえ。  
20代半ばなんだろうが……  
はあ、肌艶だけみれば10代でも通りそうだ。

そのくせ、ガキを<sup>ひ</sup>放り出したこのデカケツと、  
ミルクをどばどば垂れ流したこのおっぱいとは、

（興奮）はあ、はあ……

年齢以上の色っぽさ。

メスとしての、動物的魅力、炸裂中♡ って感じ。

こほん……

(わざとらしい女声で▶)

あ〜ん♡

最近、旦那がご無沙汰なのお♡

仕事に家事に育児。

溜まっていくストレス、私一人じゃ解消できないのお。

ねえ、お願い〜い♡

あなたのたくましいおちんちんで、

私のこと、ママから、一人の女に戻してえ♡

妻でもない、母でもない、

あなたの前では私、一匹のメスになって、

欲望のままにお互い求め合いたいのお♡

(◀ここまで)

(ニヤニヤ) なあんてな。

ふふ、仕方ねえ。

人妻まんこ。

働くママさんは応援しなきゃいけねえもんなあ。

優しい俺が世のため人のため。

性処理の協力、へへ、してやるよ。

そらッ！

(自慰▶)

ふうう……んッ、ふうう……

んっ、んんん、ん、んんんん、んふうう、

あ、ああ～、

んっ、ああ、良い。ううう、良いねえ。

あううう、うふうう♡

あはああ♡

子供を産もうが……

女は女……

ん、ふうう♡

メスはメス……

んッ、気持ち、いい♡

ふう……ふう……ん、ふう……

あ～おまんこお～♡

ママさんおまんこお♡

はうう♡

ふうう♡

んっ、んん～、ん、んふう♡

う、うう……あ、う、うう……ふうう……  
ん、んうう……う、うう……う、うう、ああ……

んッ、ああ……♡

(◀自慰・ここまで)

はあ……はあ♡  
指、とろとろ♡  
愛液、びっしょびしょ♡

さ～て、さてさて……

一人で最後までヤンのもいいが、  
ここにはもう一つ……  
(にや～) おまんこ、あるもんなあ～♡  
小百合<sup>さゆり</sup>先生の、おまんこ♡

撮影ってこと忘れちゃダメだよなあ。

さっきまでは俺が使って、  
俺の興奮で濡れ濡れにさせたまんこ♡

乾いちまう前に、気持ちよくさせてやろうぜ♡  
体を貸してくれたお礼に、な。

(わざとらしい女声で▶)

ねえ、せんせ〜♡

起きてください♡

<sup>さ ゆ り</sup>  
小百合せんせ〜♡

<sup>さ ゆ り</sup>  
(小百合の中身は本人)

<sup>さ ゆ り</sup>  
小百合 (目覚める) んッ、んん……

あれ、私……何を……

(自分が裸なことに気がついて)

え……

えッ！ ええ！？

私、どうして裸！？

それに……<sup>ここあ</sup>心愛ちゃんママ。

私、一体……

(急に唇を塞がれ) ん、んんッ！

美樹 (キス▶) あむ♡

んちゅ、ちゅる、ちゅるるる。

んちゅ、はむ、あむ、んちゅうう♡

んふう、うふう、んちゅうう♡

(口を離す) んばあ♡

(ニヤニヤ) あはあ♡

先生の唇、美味しい♡

さ ゆ り  
小百合 （訳もわからず）へ……え、え……？  
どう、して……

美樹 んもう、小百合先生ってば。  
私を……ううん、私のおまんこをこ～んなにして、  
今更知らんぷりをするつもりですかあ？

ダメですよ。  
責任とってもらうんですから。  
先生のおまんこと、私のおまんこ。  
たっくさんキスさせて、  
うふふ、一緒に、気持ちよくなりましょ？

（ニヤリ）……なあんてな。

悪いな、小百合ちゃん。  
大人しく俺に犯されてくれや。  
黙ってレイプされてくれれば痛いことはしねえからよお。

へへ、  
そ～ら、  
ま・ん・こ♡

（脅すように）まんこだせッ、おらあ！

うふう♡

そう、それでいいんだよ。  
おまんことおまんこ、ごつつんこ。  
これが女同士のセックス。  
貝合わせだ。

ペニスなんか無くたって気持ちよくなれるってこと、  
ふふ、  
俺がこの体を使って、てめえに、教えてやるからよお。  
そらッ！

さ ゆ り  
小百合（貝合わせ▶）

んっ、ん、ん、んッ……  
嫌……や……  
やめて、くだ、さい……  
誰、なんですか、あなた……  
ここあ  
心愛ちゃん、ママ、じゃ、ない……  
もしかして、んッ……  
あなた、私の……私の体にも……  
そうやって、入り込んで……  
はあ、はあ……  
勝手に……んッ、勝手に、こういうことを、して……  
あ、ああ、はあ、はあ……

美樹     （貝合わせ▶）

んふうう、おうう、ふうう♡

へへ、ご明察の通りだよ。

いやあ、賢いねえ。

おッ、おうう♡

俺はさっきまでお前の体に憑依してたんだ。

楽しませてもらったぜえ♡

色々な♡

んッ、お前の体、あはあ♡ あちこち敏感で♡

ずっと憑依してやってもいいかなあ、な～んて、

うふう♡

思ったりも、したけど……

何事も、ほどほどが、肝心ッ、だからよお♡

お、おうう♡

いくら好きな料理でも、

それだけ食べ続けると飽きんだろ？

はは、

それとおんなじだよ。

さながらお前の体は焼肉で、

この体は握り寿司だ。

どっちもご馳走には見えねえけど、

毎日食うのはちょっとキツイ。



カレーに、ラーメンに、とんかつに。

男ってのはなあ、色々食いたくなるんだよ。

きっと、この体の旦那もそうだぜ。

んツ、んん〜♡

確かにこいつは良い体してやがる……

けど、どんな美女だって毎晩抱いてりゃあ飽きも来る。

うまい具合に風俗行ったり、不倫してたりするもんよ。

あ、あ……おお……んふう♡

俺がよお、エロ動画作ってやってんのも、

そういう男たちへの手助けだ。

色んな女のエロ動画を見て、オナニーすりゃあ、

浮気をしないで済む男も出てくるだろ？

つまりはつまり、

この憑依 AV は世のため人のためになってるってことだ。

んツ、んあ〜♡

いい……そこ、んツ、ああ、そこお♡

だから、協力してくれよ、お前も。

う、ふうう♡

んっ、ん、ん、んああ、あうう♡

俺はよお、色んな女の体を渡り歩き、

はあ、はあ、んツ♡

美女の体、一人一人、その違いを……

あ、おううう♡

楽しみ、た、いいい♡

は、はうう♡

あ、ああ……イキそう……

イキ……そう、だぜえ♡

この体、ん、もう、イク、イクうう♡

はあ、はあ……

<sup>さ ゆ り</sup>  
小百合ちゃん、お前はどうかよ、イキそうか？

その体だって、もう、たっくさん弄り回したあとだ。

絶頂間近なんじゃねえのか？

なあ……

なあ！

<sup>さ ゆ り</sup>  
小百合 （イキそうなのを隠して）

はあ、はあ、ふうう、はあ……

知らない……知りません！

ん、んふう、んふうう、ふうう……

私は、関係ないッ！

イク、わけない……

無理やりされて……はあ、はあ……

気持ちい、い……わけ、ないッ！

う、ううう♡

イク……

イク、って、いうなら、勝手に……

あなただけ、んッ、勝手にイってくだ、さい♡

私は、全然、感じてなんか、あ、ない、ですう♡

あ……あ、んふう、ふう、ん、ふうう♡

美樹   へえ♡   こんな気持ちいいのにい♡

つれねえこと言うんじゃねえよ♡

そんなこと言うんなら……

(脅す) 本当に感じてねえか、俺が、直接試してやるよ。

んツ……

(意識を失う) あ、あうう……

<sup>さ ゆ り</sup>  
小百合 (驚き) え? な、何……

(苦しい) う、うぐッ。

あ、ダメッ、あうう……

<sup>さ ゆ り</sup>  
(再び小白台の中身が男に)

っと、<sup>さ ゆ り</sup>小百合先生の体に戻って参りましたあ♡

あはあん♡

何だよお♡

嘘つきい♡

もう……

お、おうう♡

絶頂、寸前、じゃ、ねえか♡

はあ、はあ……

(わざとらしい女声で▶)

さあ、一緒にイきましょう♡

保護者と保育士♡

親睦を深めるための百合セックス。

二匹のメスが、二つのおまんこ。

擦り合わせて、快感の果て。

さあ、さあ♡

(◀ここまで)

(絶頂寸前)

ああ、あうう、おっ、おううう♡

んッ、あああ、イク、イクいくうう♡

射精に近いようで、少し違う、女の絶ッ、頂♡

すぐ、来る、来るくるくるう♡

はあ、はあ……

美樹 (目覚める)

んっ……

はあ、はあ……

え？

こ、れ……

あ、あんた、まさか……

(イキそう)

ん、んんんッ♡

あ、ああん♡

へ、何、したの？

わ、私、もう、イク……嫌、イツちゃう♡

嫌、嫌、嫌あ♡

どうしてえ、やめてええ♡

さ ゆ り  
小百合 はは、うっせえなあ♡

てめえの体が絶頂しそうなの。

はあ、はあ……

さっきまで使ってた俺が、一番、よく知ってるっての。

そら、そらそら。

一緒だ。俺と一緒に、なあ、仲良く絶頂、しようぜ。

おらああ♡

美樹 あ、やば、ホントに、やば……

く、く、くうう、イク、イクイク♡

さ ゆ り  
小百合・美樹（二人絶頂）

あ、あ、あ、あ、ああ、あッ！

イク、イク、イツ……

くうううううううッ！！

（ビクン）あ……あ……あ……

はあ、はあ、ふうう……

<sup>さ ゆ り</sup>  
小百合 へ、へ、へへへ……

あ～いったいったあ♡

やっぱ、女の体、最高ッ……

ふう、はあ……

けど、まだ疼いてるう♡

若い女の、ああ、肉体♡

しゃあねえなあ～♡

よつと……

美樹 （ビクン）あうッ！

……あ、ああ……

（再び憑依されて）

つと、こっちの体で……

（喉を整えて）んッ、んんッ……

<sup>ここあ</sup> <sup>ここあ</sup>  
心愛、心愛～。

（ニヤニヤ）ママと<sup>さ ゆ り</sup>小百合先生、

もうすこ～しだけ、

二人で『仲良し』しなくちゃいけないの。

<sup>ここあ</sup>  
心愛は大人しく良い子で遊んで待ってるのよ～ん♡

ふふ、ふふふふふ……

んじゃ、  
ママと先生、女同士……  
おまんこ擦り切れるまで、  
親睦、深めようぜ、な？  
<sup>さ ゆ り</sup>  
小百合ちゃ〜ん♡

(胸に吸い付いて)  
あむ、んちゅ、んちゅうう♡  
あ〜おっぱい、おっぱいい♡  
最高だ、んふうう、最高だぜえ。

あ、あん、あううう、んふうう、あ、あうう♡  
ん、んふうう、あ、ああん、あう、うふうう♡  
あ、あ、あ、あ、あ、ん、あ、ああ、ああん♡  
はあ、はあ、はあ、ふう、ふうう、  
あ、あ、ん、あ、ああ、ああ、んああ、あおお♡

(編集：段々とフェードアウト)